

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 行政の理念や園の指導理念を掲げるとともに、理念を踏まえた基本方針・保育目標を明確にしている。理念等には当園の基本的な考え方や姿勢が示されており、年度当初の職員会議等を通して職員周知を図っている。保護者への周知については、玄関に掲示するとともに、入園のしおりを用いて説明する等して、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育に関わる制度動向等については、村立の保育園のため、担当課、関係機関、団体との連携が密であり、情報交流を通じて把握ができています。経営状況については、小規模園のメリットを活かし、職員会議等での話し合いを通して職員の意識を高め、経営体質の強化に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 具体的な経営課題（保育環境、保育の質の向上、地域の子育てニーズへの対応、人材確保、職員研修、施設整備、地域交流、防災・安全、コスト削減、園経営等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 園を取り巻く経営環境、地域実態等を踏まえ、中・長期的観点から今後の制度動向等を睨み、白川村第2次総合計画に基づき、5ヵ年スパンのビジョンを示した白川村子ども・子育て支援事業計画を策定している。事業計画は、課題や今後の方向性が読み取れる内容となっている。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の策定については、中・長期計画を踏まえ、年度単位に位置付けた全体的な計画を策定している。計画は、安全点検計画、行事計画、食育計画、研修計画、保健安全計画、防災計画、園運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を策定している。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、職員会議等での話し合いを通して、一年の保育を振り返り、職員の意見をくみ上げて策定しており、職員会議での説明を通じて職員への周知を図っている。計画実施後は、職員間で評価を行い、次年度への計画に反映できるようにしている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、入園に説明するとともに、具体的な内容や活動については、年間行事予定の配布や、園だよりへの記載等により周知を図っている。また、メール配信を活用して理解を促している。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

	第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	

8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価について、目標管理シートを活用して保育のねらいや個人目標を設定して、定期的に職員間で自己評価を実施し、職員会議で振り返りを行っている。今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審し、質の向上に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の自己評価から把握した課題に対して、職員会議での話し合いを通して、改善策を立案し、改善に活かしている。今年度は、岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果を受けて、課題改善に取り組む体制ができています。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 園長の役割と責任について、職務分掌表で明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明する等して、職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・㉒・c
良い点／工夫されている点： 行政から関係法令の情報提供を受けるとともに、法令遵守に係る研修会に積極的に参加し、職員会議を通して職員への周知を促している。		
改善できる点／改善方法： 園運営に関して、今後ますます幅広い分野での法令の遵守が要請される。園として、さらなる研鑽を目指している。今後とも、さらなる職員のコンプライアンス意識の向上に向けた取り組みに期待したい。		

Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の保育実践の質の向上を具体的に実践すべく、自己評価や職員会議等を通じて、課題の把握に努めている。また、積極的にサービスの質の向上に向けた取組に指導力を発揮している。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a・㉒・c
良い点／工夫されている点： 職員育成や書類の簡素化等、費用対効果を考えつつ、経費節減や業務改善を推進する等、経営体質の強化に向けた取組を行っている。		
改善できる点／改善方法： 今後とも引き続き、人材確保や適正な職員配置に努めるとともに、マニュアルによる業務の標準化やICT化の推進に向けた取組に期待したい。		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・㉒・c
良い点／工夫されている点： 大学等の保育士養成校への求人をはじめ、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めている。また、職員研修や相談体制づくり等、人材育成・定着対策を実施している。		
改善できる点／改善方法： 保育園、小学校、中学校を通した保育・教育の一貫的なサービス提供を特色としている。その中でも、子どもがたくましく生きる力を育む基礎を担う保育の質の向上のため、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めているが、人材確保は大きな課題の一つである。今後とも、求人活動の継続に努められたい。		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については客観的な人事評価マニュアルを整備し、目標管理制度と連動した総合的な人事管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給休暇の取得や時間外勤務については、定期的にチェックし、把握するとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに取り組んでいる。また、日頃から職員間の良好な関係づくりに心がけ、風通しのよい職場づくりに努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 目標管理制度を導入しており、年度当初に目標を設定し、期中・期末にフィードバック面接を実施し、達成状況の評価を行う目標管理の仕組みを導入している。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 期待する職員像を示し、職員の年間研修計画が作成されており、園内研修や外部研修等の研修体制ができています。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・㉠・c
良い点／工夫されている点： 新人職員研修、職員一人ひとりの業務に着目したOJT指導、階層別やテーマ別研修等、研修機会を充実させている。また、研修後は職員に周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
研修機会は様々にあるものの、人材確保が困難な状況にあり、職員の希望に応じた研修参加が難しく、今後の課題である。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・㉠・c
良い点／工夫されている点： 実習生については、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。		

改善できる点／改善方法： 実習生受け入れマニュアルができていないので、今後、マニュアルの整備に向けた取り組みに期待したい。
--

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページに入園のしおりを掲載して、施設概要、保育の内容等、園運営に係る情報を公開するとともに、役場として財政を公開している。 改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 経理規程等を整備し、事務、経理、取引等について役場としてルール化している。また、監査委員や外部会計事務所の指導を受ける等、適正な経営・運営に努めている。 改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関係を大切にしながら地域性を活かした取り組みを行っている。操法大会のアトラクション、キャンプ、村民運動会等、様々な地域行事の参加を通して、広く地域交流に取り組んでいる。 改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・㉠・c
良い点／工夫されている点： 地域のボランティアに受け入れを行うとともに、高校生や大学生の研修の受け入れも積極的に行っている。		

改善できる点／改善方法：		
ボランティアの受け入れに係るマニュアルの整備については、まだ、途上の段階であるので、今後、作成に向けた取り組みに期待したい。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（役場担当部署、子ども相談センター、警察署、消防署等）との連携が密に行われている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、地域の子育ての拠点施設として、子育て相談や地域交流活動等を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： そもそも公立施設であるので、馴染み難い評価項目であるが、地域に根差した園として、地域の子育てニーズに応じて、子育て相談、時間外保育や一時保育に取り組むとともに、緊急時の指定避難所としての役割を担っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの人権を尊重する保育に重点を置き、職員会議等を通じて全職員の意識向上に取り組んでいる。また、子どもを尊重した保育ができているかを振り返るとともに、研修等を通じて職員に周知を		

図っている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、フェンスでの目隠しやプールの着替え等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育の実践に努めている。		
改善できる点／改善方法： プライバシー保護に係るマニュアルの整備については、まだ、途上の段階であるので、今後、作成に向けた取り組みに期待したい。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで入園のしおりを掲載したり、希望者に説明したりする等、保育所選択に資するようわかりやすく情報提供している。また、園見学等の要望にも積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時に、入園のしおり等を用いてわかりやすく説明している。また、保育内容等についての質問にも丁寧に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないよう、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学については、一貫的な保育・教育システムがあり、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。		
改善できる点／改善方法： 転園に際しては、口頭にて子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っているが、文書作成にまで至っていないので、今後の取り組みに期待したい。		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		

33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	a・㊦・c
良い点／工夫されている点： クラス懇談会や保護者アンケートの実施等を通じて、保護者の意向把握に努め、保護者の意見や要望を職員会議で検討し、園運営に活かしている。		
改善できる点／改善方法： クラス懇談会を行っているが、他の定期的な保護者との交流機会が不足している。今後、交流機会の充実化を行い、さらなる保護者満足度の把握に向けた取り組みに期待したい。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・㊦・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、苦情受付窓口、責任者等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに機会を捉えて説明する等して、保護者への周知に努めている。		
改善できる点／改善方法： 苦情受付窓口、責任者等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示されているが、岐阜県運営適正化委員会等の外部相談機関の明記がなされていない。今後、明記するとともに、さらなる周知に向けた取り組みに期待したい。		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a・㊦・c
良い点／工夫されている点： 玄関に意見箱を設置するとともに、保護者とのコミュニケーションに努めている。また空き室や事務室等を活用して、意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法： 保護者相談に係る分かりやすい説明文書の作成については、途上の段階にあり、課題の一つである。今後、作成に向けた取り組みに期待したい。		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・㊦・c
良い点／工夫されている点： 保護者から気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、迅速対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法： 対応マニュアルの整備が途上の段階にあり、課題の一つである。今後、作成に向けた取り組みに期待したい。		

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 危機管理に関する対応手順を定めるとともに、リスクマネジメント研修を実施している。また、ヒヤリハット事例を記録し、職員会議等で検討する等、事故の発生予防に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアルを作成し、研修を実施する等して予防に努めている。また、感染症に関する情報をメール配信し、保護者への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・㉑・c
良い点／工夫されている点： 防災計画を作成し、地域のハザードについて把握して、様々な事態を想定した避難訓練を実施し、職員の防災意識を高めている。		
改善できる点／改善方法： 緊急時の備品は備えているが、飲食料の備蓄については途上の段階にある。今後、備えの強化に向けた取り組みに期待したい。		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・㉑・c
良い点／工夫されている点： 各種のマニュアルを整備するとともに、職員の自己評価や研修を通じて保育の質の標準化に取り組んでいる。各種マニュアルの整備については、や系統的な整理について、今後の課題となっている。今後、系統的な整備に向けた取り組みに期待したい。		
改善できる点／改善方法： 各種マニュアルの整備については、途上の段階にあり、今後の課題となっている。今後、マニュアルの充実化も含め、さらなる系統的な整備に向けた取り組みに期待したい。		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c

良い点／工夫されている点： 年度初めに会議を行い、保育の実施方法について、職員で話し合い、保育の方向性や取り組み方を決めるとともに、各種規程、各種マニュアル類について、随時、見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 園でアセスメントを行い、子どもの心身状況、成育歴、生活状況や家庭状況等を把握して、指導計画を適切に策定している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、職員会議で評価・分析し、定期的に、または必要に応じて随時、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a・㉒・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法： 記録法や記録内容についてのマニュアルが整備されていないので、マニュアルの作成に向けた取り組みに期待したい。		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 記録管理について、記録文書を保管庫に厳重に管理するとともに、職員会議等を通じて個人情報保護の意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 今年度から、保育園から中学卒業までを見据えて、15年間を通した計画を策定している。それを「15年のひとりだち」というキーワードで共有し、保育園、小学校、中学校が一緒に年3回、部会によってはそれ以上の話し合いの機会を持ち、子どもたちの育ちの支援を一貫して共に進めている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもたちが安心して心地良く過ごす事ができるよう環境整備がなされている。大きなホール、遊戯室を取り囲むように保育室があり、それぞれ年齢差のある子どもたちが自然と中央で触れ合って遊ぶことができる。床暖房と天井には明り取りもあり、理想的な環境づくりになっている。未満児室はそのサークルから奥にあり、静かな空間に配置されている。更に、防音工事も実施され、未満児の生活リズムに対応した環境となっている。園庭は広く、すぐ隣にはゲートボール場であった広い芝生の広場があり、広い開放的な環境となっている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 個人差を十分に配慮し、子どもが何をしたいか、どう表現したいのか見極め、必要な時、声をかけたりしながら支援している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 早寝、早起き、朝ごはんを基本的な生活習慣の柱として、子どもたちには紙芝居や絵本を通して大切さを伝えている。また、保護者には行事アンケート調査を行うとともに、家庭での基本的な生活習慣が身につくよう協力をお願いしている。	

改善できる点／改善方法：	
IV－2－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子ども自身が遊びを創り出せるよう、紙や製作する用具が手の届くところに配置してある。そして、子どもたちがやっていることに共感し、子ども自身の発想を大切にしたい保育を実践している。また、子どもたちの世界観を大切に、子どもが主体的に遊びを考えたり、活動できるような環境づくりに努めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 0歳児保育は実施していないので、非該当項目である。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（６） 3歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a ㉡・c
良い点／工夫されている点： 3歳未満児の月齢差の大きさを踏まえ、午睡、食事の時間は一人ひとりのリズムに適切に対応することを心がけている。広い遊戯室で異年齢で触れ合う機会が日常的にあり、食事も食堂で、全員で一緒に食べることで、大きい子に学ぶ機会が多い。	
改善できる点／改善方法： 基本的な運動機能が伸びる時期なので、走る、跳ぶ等基本的な運動機能や指先の機能の発達を伸ばす活動をより取り入れていくとさらに良い。また、自分の身の回りのことを自分でやりたいという欲求が出てくる時期であるので、今後ともさらに、できたことの喜びを見守りつつ、援助に努められたい。	
IV－2－（７） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から、子ども自身が「自分でやってみたい。」という気持ちを受け止め、「自分でできた。」という喜びを実感できるよう、タイミングをとらえた主体性を引き出す援助に努めており、この過程を通して、他者(周囲の子どもたち)の様子に気づき、手助けや相互に教え合う力の育ちが認められる。例えば、行事等では、小さな子も一緒に作品を作り、大きな子が小さな子に教えることで、集団の中で自分の力を発揮し、協力して活動を楽しんでいる様子で、それは、大きい子の意欲や自信にもつながっていくと考える。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（８） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠ b・c
良い点／工夫されている点： 障害のある子の入所は現在ない状況にあるが、保護者やその子に対して、安心して通園できるよう、情報の共有を常に行う体制作りを行っている。年2回、教育支援委員会(学校医、学園関係職員、教育委員会事務局、福祉担当者、保健師、保育園職員)において、情報共有を行っている。	

改善できる点／改善方法：	
IV－2－（9） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： ほとんどの子どもが通常保育時間で降園している。延長保育が必要な子は1～2名であり、落ち着いて遊べるように未満児の部屋で過ごすようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（10） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 保育園から白川郷学園(小中一貫校)までの15年間を通して、育つ子どもの姿を共有しており、子どもたち相互の訪問を通じて交流を深める機会があり、中学生が子どもたちのおもちゃ作りに遊びに来たり、職場体験を行ったりしている。また、年長児が小学校で作法を学んだり、ランドセルのしまい方や授業を見たりする等の交流機会や、就学に向けて、文字の練習をする等、文字を読む機会を作っている。小学校とつながる保育・教育内容としての「アプローチプログラム」や園とつながる教育内容としての「スタートカリキュラム」を作成し、就学に向けた取り組みを行っている。	
改善できる点／改善方法：	

IV－3 健康管理

	第三者評価結果
IV－3－（1） 子どもの健康管理を適切に行っている。	a ○b c
良い点／工夫されている点： 健康管理に関するマニュアルは作成されていないが、その必要性が話し合われていて、作成の予定であるとの事である。1,2歳児は保護者と連絡帳で健康チェックができています。健康管理に関する保護者からの申し伝えは、確実に担任に伝えて、様子を確認しながら、体調変化の把握に留意している。	
改善できる点／改善方法： 現在は、登園時に子どもを視診と保護者からの聞き取りを行っている。マニュアルの作成とともに、3～5歳児に関しては、降園時には担任と握手する等して熱があるか確認したり、日常の小さな怪我であっても、担任に報告することを子どもたちと約束する等、日常の子どもたちの健康状態について、さらなる把握に努められたい。	
IV－3－（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 白川診療所との連携のもとに、健康診断を行っており、当日欠席した場合には、診療所で健診をすることができるようになっている。歯科については、家庭との協力の下、夏休み中に健康な歯づくりのためのプラークチェックを毎年行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－3－（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	○a・b・c

良い点／工夫されている点： アレルギー対応を要する子の家庭とは、年度初めから個別懇談を持ち、給食センターの職員、保育士を交えた話し合いで対応等の確認をしている。
改善できる点／改善方法：

Ⅳ－４ 食事

	第三者評価結果
Ⅳ－４－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 全員と一緒に食事をするができるよう「ランチルーム」があり、未満児も食事の時間、場を共有している。年齢ごとに量や刻み方は、食べやすいように配慮している。トマト、キュウリ、なす、ピーマン、じゃがいも、サツマイモ等の野菜の栽培、収穫等の体験を通して食べ物、食への関心を育てている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a Ⓑ c
良い点／工夫されている点： 食事は、給食センターからの給食であるが、塩分、濃度やアレルギーについての情報は共有されており、安心、安全な給食提供を行えている。3歳児の入所時に、給食試食会を行い、保護者が試食の機会を持ったり、栄養士による子どもたちの食べる様子を見てもらう機会を作る等の取り組みを行っている。	
改善できる点／改善方法： 一人ひとりの残食チェックは、一斉にセンターへ返却するためできていないので、保育職員の人員増でできるようになることが望まれる。また嗜好記録についても主任が記録しているが、給食センターとの連携関係が途上であるので、今後、園と給食センターとの連携を深め、献立打ち合わせ等ができるような関係づくりに向けた取り組みに期待したい。	

評価対象Ⅴ 子育て支援

Ⅴ－１ 家庭との緊密な連携

Ⅴ－１－家庭との連携（送迎）	第三者評価結果
Ⅴ－１－（１）子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a (b) c
良い点／工夫されている点： 保護者送迎の場合は、送迎時に情報交換を行い、バス通園の場合には、朝夕の連絡ノートの記載を通して情報交換を行い、その後、担任から電話を通して確認を行っている。また、保育参観や様々な行事を通して、子どもの様子を見てもらい、園としての取り組みや内容について理解を図ってもらえるよう取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法： 園生活への理解や子どもの遊び及び生活に対する保護者の関心を高めることを大切にする観点から、家庭との連携は、子どもの姿がより伝わりやすようによりバス通園や送迎時のコミュニケーションに努めるとともに、保護者との情報交換の内容について、記録を充実させ、職員周知を図られたい。	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： 保護者からの相談については、朝夕の送迎時に直接担任が聞き、対応している。内容によっては、園長を交え、更に職員全員での対応や話し合いを行う等して取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法： 相談内容についての記録の充実化に向けた仕組みづくりを検討されたい。また、保護者との話し合いをより深めるべく、個人懇談についても柔軟な日程を組む等、計画に向けた取り組みに期待したい。	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの虐待等権利侵害について、常に注意し、異変を感じたときは、園長に相談し、各関係機関に連絡を取る体制となっている。虐待通報訓練等を通じて、早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 年1回、年度始めに、年度管理目標評価シートに基づき、自己評価を実施している。その見直しの結果を玄関に張り出すことで、保育実践の振り返りを行っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 外部からの侵入に対する訓練は毎年行っているが、最近はクマの出没情報もあり、近隣住民の方を含め、警察、役場からの連絡と共に、安全に努めている。「マメール」で、各戸配信も行っている。	

改善できる点／改善方法：

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保育参観や保育行事等については、事前に連絡を行い、保育参加等の予定を立てやすく配慮している。特に、行事等には両親揃っての参加が多くなっている。	
改善できる点／改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会は、年2～3回開催されているが、年度初めに打ち合わせ会を行い、園長代理として教育委員会事務局長が参加している。また、毎月の役員会には、園長も出席し、意見交換を行っている。保護者会としては、草刈り、雪囲い、夏祭り等の手伝い等の協力を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保・小・中の15年間を通した連携関係ができている。子どもたちは年5～6回の相互交流の機会を持ち、小・中の学園の先生は年間6回程の保育所訪問を行い、子どもたちの発達課題等について意見交換を行っている。	
改善できる点／改善方法：	